

No.	受付日	申出人	種別	概要	想定原因	対応結果
1	令和6年6月6日	担当者 の会 議 当 の 者 他 事 業	居 宅 支 援 事 業 所	他事業所の担当者より、ケアマネジャーの資質について問題があるのではとの指摘があった。何度も名前を間違える。何度も名刺交換を要求されるなど。電話対応にも不安を感じ、今後の連携に不安を感じるとの話があった。	新人ケアマネである。ビジネスマナーの指導が必要なレベルであり、入職時より電話の対応や業務の優先順位の確認等、専任の教育係をつけ育成をしていた。常に訪問時は同行してフォロー体制はとっていたが、今回の事案は対策が取れなかった。他事業所への名刺交換でも何度も「初めまして」や名前間違えは指摘しその場で正してきた。	管理者から謝罪する必要性の検討を行い。管理者も土屋様とやり取りがあり常時連携をしていること。受けた職員「管理者に伝えてほしい」とは言われていないこともあり、今回は忠告の意味が強いと思われると判断。後日、仕事で連携の際、管理者より謝罪することとなった。
2	令和6年7月10日	サエグサ様 (女性)	ぬまづ ホー ム 施 設	電話にて、サエグサ様 連絡先不明 沼津市側から横山トンネルに向かっている際、前を走行中のぬまづホーム職員の車(車両ナンバー1714 色ブラック)が第二駐車場に入る直前にブレーキをかけウィンカーを出してぶつかりそうになった。こんな危ない運転を許しているんですか。 ・ウィンカーを早めに出し急ブレーキをかけないでほしい ・施設職員に嚴重注意をして今後このようなことがないようにしてほしい。	施設前道路は坂道のカーブで見通しも悪くとなっている。 通常(右左折時30m手前での合図)より早めの右左折の為の操作が必要であった。 当該職員、目撃職員に確認、急ブレーキなどの危険な運転をしていた認識なし	文書にて安全運転の周知を図る
3	令和6年9月27日	男性 (電話)	特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	車で左折をしようとしたところ、ナンバー338(ハイゼット)の車両が右折であるのに割り込んできた。	運転者を特定し事実確認を行いクラクションを鳴らされた経緯があることから自覚していたが、強引な右折についてはあまり自覚がなかったが、改めて安全運転の指導を行った。 運転するうえでの交通ルールをしっかりと意識し、安全運転に心がける意識の低下と思われる。	左折優先の交通ルールであること、福祉施設の職員であり、福祉施設の車両の運転を行っていることの自覚を持ち、常に安全運転に心がけるように職員全体に伝えた。

4	令和6年11月22日	利用者の子	かぬき包括	介護保険申請の手続きで自宅に来てもらった。申請後、市役所から問診票が届き、記入して持っていて、認定調査時(11/21)に調査員に渡したら、病院に持っていく物と言われた。手続きに来てもらった時に「問診票を病院に持って行くように。」と、教えてくれなかった。不親切だと思う。	同居の母親が、介護認定を持っており、現在サービスを利用中。介護保険の申請も経験がある。との、話しだった。問診票の件も、との言葉が聞かれた為、丁寧な説明をせず、不十分だった。持参した物を見せると、知っている	今後の手続き等、理解しているかどうか確認せず、丁寧な説明や言葉が足りなかった事を謝罪する。今後は、丁寧な説明を心がける事を伝え、「はい、そうして下さい。」と答えた。
5	令和7年2月21日	利用者本人	かぬきデイサービス	2/17(月)かぬきデイサービスを体験利用。体験した結果について直接話したいと紹介対応したかぬき包括鷺巣に連絡あり、2/21(金)鷺巣が自宅訪問。「テレビをみてほったらかしにされた」「職員が走っていた」「テーブルの横を拭いていない」「しゃべるきっかけを作って欲しかった」「僕は何をしにいったか分からない」鷺巣さんから事業所へ伝えて欲しい	体験にあたっての目的の確認共有が不足していた(リハビリ・入浴・交流等)導入支援の配慮とてなしが足りなかった午前中のTV体操時間(入浴)で人手がない時間帯に対し、ほったらかしと受け止められた	率直な体験利用者様の意見としてデイサービス内で振り返りと改善策検証を行うこととした。